

◎第43回在宅サロン：2月3日（土）開催（於・河内長野市医師会館）。参加71名

井上法亮先生（井上歯科）から、「口から食べるプロジェクトII -効率的な口腔ケア-」と題して、効率的な口腔ケアの手順等の講演があり、途中実習（歯ブラシの固さの違い等）が行われ、「口腔ケアは患者が辛いので、早く確実にを行うのが重要」とされた。なお、次回は7月7日（土）の予定。

◇河内長野市地域ケア会議いきいきフェスタ検討委員会：2月2日（金）開催（於・河内長野市医師会地域連携室）

次回「いきいきフェスタ」の内容検討等を行った。開催は9月30日（日）、於・河内長野市立市民交流センター<キックス>の予定。次回は4月4日（水）の予定。

◇河内長野市地域ケア会議（全体会議）：2月22日（木）開催（於・河内長野市医師会館）

議長に土生裕史先生（はぶ医院）を選出し、4委員会の活動状況報告、2事例（個別課題）の検討を行った。今回から、新たに民生委員児童委員協議会、警察署、消防本部の各代表者が会議に参画。

◇「KCCねっと」第1回研修会：2月27日（火）開催（於・河内長野市立市民交流センター）

本ねっと（河内長野市ケアコミュニケーションネットワーク）設立の経緯説明の後、濱田和則会長（大阪介護支援専門員協会）から、介護報酬改定等について講演があった。

◇河内長野市との懇談：1月29日（月）、2月13日（火）・14日（水）・20日（火）に保健福祉部担当者と、認知症施策についての意見交換や河内長野市地域ケア会議の資料確認等が行われた。

□東淀川区医師会認知症講演会「認知症のことをもっと知ろう～早期発見の大切さと住みやすい街づくり～」：2月10日（日）開催（於・東淀川区役所会議室）

辻正純副会長から、高齢者の自動車運転と金銭詐欺の社会問題についての注意喚起があり、「認知症早期発見の重要性とかかりつけ医の役割」を講演。MC I（軽度認知障害）時での発見の重要性が強調された。続いて、「ほほえみオレンジチーム」（認知症初期集中支援チーム）から、活動報告等があった。

□「大阪府訪問看護ステーション シンポジウム」：2月17日（土）開催（於・大阪府医師会館）

「地域包括ケアと訪問看護のこれから～安心して地域で療養できる次世代づくり～」と題して、ステーションの新しい管理者が今後の抱負等を熱弁。また、それに先立ち今般のトリプル（診療・介護・福祉サービス）改定を踏まえて、中尾正俊副会長（大阪府医師会）から講演があり、エールが送られた。

□榎本病院「がん診療連携在宅病院会」：2月21日（水）開催（於・榎本病院会議室）

人生最終段階におけるがん療養者の状態変化や家族ケア等について、時には事例を交えながら講演があると同時に、むくみケア、特にリンパ性浮腫への複合的理学療法の説明、実演等があった。

□「大阪府在宅医療推進事業実績報告会」：2月25日（日）開催（於・大阪府医師会館）

各グループ別に、活動報告会があり、その後合同まとめ報告会が行われた。36地区医師会が参加。本会からは、ブルーカードシステムや「れんけいカフェ」の状況報告等があった。

□「NHKフォーラム がんと生きる ～こころとからだ 私らしく～」：2月25日(日)開催(於・大阪国際交流センター)

最新のがん医療の現状と当事者支援の方法等について、6人のパネリストによる意見開陳等があった。その中で、山口副会長からは、漢方薬による緩和ケアの状況について説明があり、「その人なりの生き方を支援していきたい」との抱負が語られた。他に、「がん相談支援センター」の紹介など。

☆**地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進を！！**

(1)「**れんけいカフェ**」は、第10回を2月28日(水)に開催。トリプル改定資料等の提示やがん末期の要介護認定について懇談など。次回は4月25日(水)の予定(偶数月の第4水曜日)。開所は午後1時30分～、会議は午後2時～で、参加自由・予約不要。次回「プチれんけいカフェ」は未定。

(2)河内長野市地域ケア会議「**多職種連携マガジン**」(現在5号迄)、多職種連携推進のためのマナー集「**河内長野市れんけいエチケット集**」、サービス担当者会議の一般的な指針である「**河内長野市サービス担当者会議ガイドライン**」を各々発行中。ご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！

(3)多職種間のFAX連絡票である「**かわちながの連携シート**」・「**かわちながの連携シート<サービス担当者会議用>**」は、河内長野市医師会ホームページからワード版がダウンロード可能。

☆**河内長野市ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)**において、かかりつけの患者さんに、「ブルーカード」を発行するには、「登録医」としての登録が必要。「登録医」の登録申込みを随時受付中。本システムでは、登録病院となる連携病院、その連携病院をバックアップする協力病院が各々置かれている。**連携病院**：榎本病院、さくら会病院(以上、大阪狭山市)、沢田病院、大阪南医療センター、岡記念病院、寺元記念病院(以上、河内長野市)の6病院、**協力病院**：大阪はびきの医療センター、城山病院(以上、羽曳野市)、田辺脳神経外科病院(以上、藤井寺市)、近畿大学医学部附属病院(以上、大阪狭山市)、老寿サナトリウム(以上、河内長野市)の5病院。

☆【Topics】

○「河内長野市おれんじカフェ」(認知症カフェ)：認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、心の拠り所、地域の人との交流の場として、河内長野市では6ヶ所のカフェが開所中。その内、「カフェ花♡花」(千代田南町1-14・毎月第3金曜日)が2月16日から新オープン。

○大阪府警察本部「相談窓口のご案内」：警察への意見や安全にかかる相談(#9110、9:00～17:45)の他、次の窓口の連絡先等が掲載されている。チラシご希望の場合は地域連携室迄ご連絡を！

◆覚せい剤110番：06-6943-7957

◆悪質商法110番：06-6941-4592

◆ストーカー110番：06-6937-2110

◆暴力団・けん銃110番：06-6941-1166 ※いずれも9:00～17:45

○厚生労働省人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する検討会：終末期の医療指針としての「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が改訂予定。

☆【Pick Up】

○利用者の便宜に供し、事務の効率化を図るため、本会訪問看護ステーションにおいて、その事業運営規程や個人情報保護細則の改正、様式(契約書・重要事項説明書)の簡素化等を行った。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちのれんけい室)

<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>